



平成25年9月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成25年2月5日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 セプテーニ・ホールディングス

コード番号 4293 URL <http://www.septeni-holdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 光紀

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 清水 一身

TEL 03-6863-5623

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績 (平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	10,891	12.2	290	△20.7	338	△17.0	186	45.2
24年9月期第1四半期	9,710	9.9	366	32.9	407	53.3	128	0.9

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 176百万円 (7.8%) 24年9月期第1四半期 163百万円 (33.9%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年9月期第1四半期	1,482	64	1,444	72
24年9月期第1四半期	1,021	46	994	78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	14,157	7,279	46.2
24年9月期	14,362	7,246	45.0

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 6,535百万円 24年9月期 6,467百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						合計	
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
24年9月期	-		-		-		1,000	00
25年9月期	-		-		-		-	
25年9月期(予想)	-		-		-		-	

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成25年9月期の配当予想は未定です。

3. 平成25年9月期の連結業績予想 (平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	22,091	7.7	665	△23.1	732	△21.4	612	126.6	4,861	16

(注) 通期の業績予想に代えて翌四半期の業績予想を開示しております。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期1Q	134,819株	24年9月期	134,819株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	8,923株	24年9月期	8,923株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期1Q	125,896株	24年9月期1Q	125,826株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施中でありませ

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2) 配当予想金額に関して

平成25年9月期の配当予想に関しましては、通期の業績予想について開示が可能となった時点で配当予想額についても速やかに開示いたします。なお、配当予想の開示を行う時期としましては、平成25年9月期第3四半期決算発表の時点を見込んでおります。

(3) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、当四半期決算短信の適時開示後、当社ホームページに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成25年2月5日（火）・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(以下「当四半期」という。)においては、主力のネットマーケティング事業は好調に推移し増収増益を確保いたしました。ソーシャルゲーム事業が次の成長に向けた躍り場を迎えたことでメディアコンテンツ事業は営業損失を計上することとなりました。これらの結果、売上高は10,891百万円(前年同期比12.2%増)、営業利益は290百万円(前年同期比20.7%減)、経常利益は338百万円(前年同期比17.0%減)、四半期純利益は186百万円(前年同期比45.2%増)となりました。

報告セグメント別の業績は、次の通りであります。

① ネットマーケティング事業

インターネットを活用した包括的なマーケティング支援サービスを企業向けに展開しております。具体的には、インターネット広告の販売やウェブソリューション(サイト構築・運用、SEO等)の提供をはじめ、自社サービスとしてアドネットワーク等のマーケティングプラットフォームやクラウド型CRMサービスの運営を手がけております。

当四半期においては、インターネット広告市場が拡大基調にある中、シェア向上を図るべく積極的な営業活動を展開し、成長分野であるスマートフォン向け広告の取扱高が大きく伸長したほか、当社グループが強みを持つFacebook関連事業についても急拡大が続きました。

これらの結果、売上高は9,066百万円(前年同期比15.2%増)、営業利益は423百万円(前年同期比44.4%増)となりました。

② メディアコンテンツ事業

スマートフォンや従来型携帯電話向けにソーシャルゲームをはじめ音楽、書籍、動画、占い等のデジタルコンテンツを企画・開発しSNSや携帯通信キャリア等様々なプラットフォームを通じて一般個人に提供しているほか、モバイルメディアの運営も手がけております。

当四半期においては、注力分野であるソーシャルゲーム事業において新たに3タイトルをリリースいたしました。当四半期における売上貢献は限定的なものになりました。一方で、これらのゲームの開発費用が先行して発生したほか、ゲーム以外の新規事業開発のための先行投資も積極的におこないました。

これらの結果、売上高は940百万円(前年同期比7.4%減)、営業損失は107百万円(前年同期は98百万円の営業利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が73百万円増加したものの、現金及び預金が308百万円減少したこと等により、前期末に比べて205百万円減少し、14,157百万円となりました。

負債については、買掛金が144百万円及び短期借入金が増加したものの、未払法人税等が319百万円及び賞与引当金が130百万円減少したこと等により、前期末に比べて238百万円減少し、6,877百万円となりました。

純資産については、配当金の支払いにより125百万円減少したものの、四半期純利益の計上186百万円等により、前期末に比べて33百万円増加し、7,279百万円となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第1四半期連結累計期間における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べて308百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末の資金残高は4,822百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は202百万円(前年同期は76百万円の使用)となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益338百万円の計上及び仕入債務の増加144百万円があったものの、売上債権の増加73百万円、賞与引当金の減少130百万円及び法人税等の支払405百万円等が発生したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は49百万円(前年同期は41百万円の使用)となりました。

これは、投資事業組合からの分配による収入39百万円及び敷金・保証金の回収による収入23百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出40百万円及び無形固定資産の取得による支出49百万円等が発生したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は62百万円(前年同期は76百万円の獲得)となりました。

これは、長期借入金の返済による支出62百万円及び配当金の支払125百万円等が発生したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成24年9月期より四半期ごとの業績発表時に翌四半期までの業績予想を公表いたしております。

平成25年9月期第2四半期(1-3月)については、主力のネットマーケティング事業は引き続き堅調に推移しており、前年同期比で増収増益を見込んでおります。メディアコンテンツ事業においては、ソーシャルゲームの新タイトルの売上が拡大するものと想定しており、第1四半期比では増収かつ営業損失が縮小する見通しです。また、本日開示いたしました「特別利益の計上に関するお知らせ」の通り、第2四半期において約310百万円の特別利益を計上する見込となっております。

このような状況を踏まえまして、本笔下記の通り平成25年9月期第2四半期累計期間の業績予想を公表いたしました。

なお、当該業績予想は、平成25年9月期第1四半期連結会計期間の実績値に第2四半期連結会計期間の業績見通しを加算したものとなっております。

平成25年9月期第2四半期連結累計期間業績予想(平成24年10月1日～平成25年3月31日)

売上高	22,091百万円
営業利益	665百万円
経常利益	732百万円
四半期純利益	612百万円

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,131,651	4,822,723
受取手形及び売掛金	5,624,447	5,697,702
商品	50,455	52,945
仕掛品	21,193	15,978
貯蔵品	6,908	7,112
その他	564,654	611,797
貸倒引当金	△18,044	△17,853
流動資産合計	11,381,265	11,190,406
固定資産		
有形固定資産	332,547	335,917
無形固定資産		
のれん	527,839	496,562
その他	224,101	259,229
無形固定資産合計	751,940	755,792
投資その他の資産		
投資有価証券	1,231,692	1,241,047
その他	665,306	634,447
貸倒引当金	△94	△94
投資その他の資産合計	1,896,905	1,875,400
固定資産合計	2,981,393	2,967,110
資産合計	14,362,659	14,157,517

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,432,307	4,577,112
短期借入金	553,338	688,337
1年内返済予定の長期借入金	110,371	99,996
リース債務	30,783	31,019
未払法人税等	414,495	95,387
賞与引当金	275,063	144,674
返品調整引当金	720	920
事務所移転費用引当金	23,172	4,409
その他	1,049,084	1,073,784
流動負債合計	6,889,336	6,715,640
固定負債		
長期借入金	135,295	83,342
リース債務	42,282	34,438
その他	49,440	44,339
固定負債合計	227,017	162,119
負債合計	7,116,354	6,877,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,009,979	2,009,979
資本剰余金	3,110,912	3,110,912
利益剰余金	1,847,644	1,908,407
自己株式	△485,011	△485,011
株主資本合計	6,483,525	6,544,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,626	△12,082
為替換算調整勘定	△1,680	3,780
その他の包括利益累計額合計	△16,307	△8,301
新株予約権	28,830	28,830
少数株主持分	750,257	714,940
純資産合計	7,246,304	7,279,757
負債純資産合計	14,362,659	14,157,517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	9,710,784	10,891,650
売上原価	7,704,228	8,713,351
売上総利益	2,006,555	2,178,298
返品調整引当金戻入額	822	720
返品調整引当金繰入額	712	920
差引売上総利益	2,006,665	2,178,099
販売費及び一般管理費	1,640,302	1,887,430
営業利益	366,363	290,668
営業外収益		
持分法による投資利益	38,057	37,010
その他	11,651	16,403
営業外収益合計	49,708	53,413
営業外費用		
支払利息	2,378	2,092
株式上場関連費用	3,828	3,314
その他	2,349	484
営業外費用合計	8,555	5,890
経常利益	407,516	338,191
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,754	—
持分変動利益	5,873	—
特別利益合計	10,628	—
特別損失		
段階取得に係る差損	154,945	—
その他	6,478	—
特別損失合計	161,424	—
税金等調整前四半期純利益	256,720	338,191
法人税、住民税及び事業税	84,777	100,485
法人税等調整額	6,653	69,452
法人税等合計	91,431	169,937
少数株主損益調整前四半期純利益	165,289	168,253
少数株主利益又は少数株主損失(△)	36,762	△18,405
四半期純利益	128,526	186,659

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	165,289	168,253
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△1,761	2,544
為替換算調整勘定	—	5,461
その他の包括利益合計	△1,761	8,005
四半期包括利益	163,527	176,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,765	194,664
少数株主に係る四半期包括利益	36,762	△18,405

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	256,720	338,191
減価償却費	29,967	41,108
のれん償却額	28,274	36,076
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,097	△191
賞与引当金の増減額(△は減少)	△31,934	△130,388
支払利息	2,378	2,092
持分法による投資損益(△は益)	△38,057	△37,010
持分変動損益(△は益)	△5,873	—
段階取得に係る差損益(△は益)	154,945	—
売上債権の増減額(△は増加)	△204,041	△73,254
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,784	2,520
仕入債務の増減額(△は減少)	△123,685	144,804
未払金の増減額(△は減少)	193,435	63,434
その他	△118,724	△183,581
小計	157,286	203,802
利息及び配当金の受取額	194	81
利息の支払額	△1,843	△1,437
法人税等の支払額	△231,774	△405,259
営業活動によるキャッシュ・フロー	△76,136	△202,812
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,975	△40,848
無形固定資産の取得による支出	△8,524	△49,464
投資有価証券の取得による支出	△17,500	—
子会社株式の取得による支出	—	△19,030
貸付金の増減額(△は増加)	556	1,042
敷金及び保証金の回収による収入	2,151	23,325
投資事業組合からの分配による収入	5,500	39,383
その他	△2,393	△3,469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,185	△49,062
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	44,999	134,999
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△135,263	△62,328
リース債務の返済による支出	△7,763	△7,608
配当金の支払額	△125,826	△125,896
少数株主への配当金の支払額	—	△1,680
財務活動によるキャッシュ・フロー	76,146	△62,513
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	5,461
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△41,175	△308,927
現金及び現金同等物の期首残高	4,453,309	5,131,651
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	140,678	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,552,812	4,822,723

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	7,864,118	1,014,403	8,878,521	832,116	9,710,638	145	9,710,784
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,038	1,350	9,389	5,445	14,834	(14,834)	—
計	7,872,156	1,015,754	8,887,910	837,562	9,725,473	(14,689)	9,710,784
セグメント利益	293,542	98,668	392,211	40,440	432,651	(66,288)	366,363

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、DM事業及びコマース事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△66,288千円には、セグメント間取引消去2,770千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益145千円及び全社費用△69,204千円が含まれております。全社収益は、主に非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「メディアコンテンツ事業」において、アクセルマーク株式会社とエフルート株式会社が合併したことにより、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において307,421千円であります。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	9,043,594	940,468	9,984,063	907,437	10,891,500	150	10,891,650
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	22,984	—	22,984	4,692	27,677	(27,677)	—
計	9,066,579	940,468	10,007,047	912,129	10,919,177	(27,527)	10,891,650
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	423,851	△107,373	316,478	39,280	355,758	(65,090)	290,668

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、DM事業及びコマース事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△65,090千円には、セグメント間取引消去1,736千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益150千円及び全社費用△66,976千円が含まれております。全社収益は、主に非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。